

ガイドがいど

レディスクラブからのお知らせ

①バザールで協力へのお礼

本年度のバザールもお陰様で無事終了いたしました。ご協力下さいました企業並びに校友の皆様には心より感謝いたしました。今年度の収益はご寄付、献品、喫茶、お弁当などの売上を含めて約57万円となり、10万円を校友会維持費として納め、残額はすべてレディスクラブ国際交流奨学金基金に積み立てました。お一人ひとりの力の結集で、バザールを盛り上げることができました。ご寄付、献品下さいました方々のお名前を掲載し御礼申し上げます。

②自然観察会へのおさそい

新江ノ島水族館 平成16年、新装なった新江ノ島水族館(堀由紀子館長・36社)を訪ねます。相模の海ゾーン、深海コーナーをはじめ、イルカショー、クラゲファンタジーなど素晴らしい世界が待っています。普段、見ることの出来ない水族館の裏側にもご案内いただきます。

日時 2月25日(水) 11時
集合 小田急片瀬江ノ島駅改札口
雨天決行
入館料 2000円
バックヤードツアー 500円
申込み 三輪恭子(41英)
Tel 042-467-4199

▽集合 小田急片瀬江ノ島駅改札口
雨天決行
入館料 2000円
バックヤードツアー 500円
申込み 三輪恭子(41英)
Tel 042-467-4199

▽集合 小田急片瀬江ノ島駅改札口
雨天決行
入館料 2000円
バックヤードツアー 500円
申込み 三輪恭子(41英)
Tel 042-467-4199

③新規会員募集

何気なく交わされる会話で気になる事はありませんか?自分自身を見つめ直してみたい方、心の通うコミュニケーションに興味のある方、シヨンに興味のある方、ご一緒に学びませんか?

活動日 毎月第1第3火曜日10時~12時
内容 専門家による講義・体験学習
会場 セントポールズ会館
会費 月額2000円(半年前納)

5月19日・6月2日 講座体験説明会 参加ご希望の方は事前にお申し込みください。
▽連絡先 川島朗子(51心)
Tel 048-466-3345
rikkyo.kaken@yahoo.co.jp

昭和三十五年(1964年)に体育会各部で4年生として活躍され、昭和54年に卒業された皆様。左記の要領で「卒業30周年の集い」を企画いたしました。御参加ください。本稿にて正式の通知とし、別途の御案内はありませぬ。

発起人 伊藤修輝(応援団、会長)、後上彰(バスケット、幹事長)、佐々木恭子(女子テニス、旧姓深沢)、赤石実(スキー)、日下部光明(野球)他。
▽日時 4月25日(土)
▽記念礼拝 立教大学池袋チャペル 着席14時50分 開式15時
▽懇親会 第二学食 受付開始15時30分 開会16時
▽会費 1万円(大学・体育会への寄付、特別製作記念品代含み)
▽申込方法 入金をもって申込みとさせていただきます。また全出席者の氏名入りの記念品を製作予定です。氏名・部名を明記のうえ、郵便振込にて必ず3月10日(火)までにお申込み下さい。

卒業生向け 職業紹介・就職支援事業

株式会社立教企画では立教大学キャリアセンターと協働して、卒業生の皆様を対象に就職支援事業を行っています。

■就職や転職のご相談■

卒業後、公務員試験や資格試験にチャレンジしていた方や卒業後に留学され帰国した方など、就職をお考えの際のご相談をお受けしています。

※企業を取り巻く環境の悪化から求人数が減少しており、必ずしも全ての方に求人のご紹介が可能ではない状況となっておりますが、職務経歴書や自己紹介書の書き方・就職活動の仕方等のアドバイスをご活用頂くことで多少なりともお力添えができればと思っております。

また、今までのキャリアやスキルを活かしての転職、新しい分野への転職をお考えの方のご相談も承っております。現職に対する不安や不満など様々な事情から転職をお考えの場合も会社を辞める前にご相談下さい。

※弊社は【卒業生支援として】ご相談を承っております。総合的に判断して転職をお勧めしない場合もありますのでご了承下さい。

■面談は予約制です。お名前、卒業年、卒業学部学科、面談希望日時を第3希望まで明記の上、Eメールをお送り下さい。返信に登録フォームを添付させて頂きますのでパソコン等のメールアドレスからお願い致します。

■人材をお探しの企業様■

第二新卒や経験者などの採用をお考えの人事担当者様、ご相談下さい。(有料職業紹介です)求人票をEメール添付またはFAXにてお送り下さい。求人票フォームについてはこちらからEメールでお送りすることもできます。

お問合せ:株式会社立教企画(立教学院100%出資)
職業紹介・人材紹介担当:03-3985-2854
Eメール:shokai@rikkyo.ac.jp
http://www.rikkyo.ac.jp/rikkyo-planning/

(株)立教企画は学校法人立教学院100%出資の法人です。立教大学ならびに近隣大学の省力化・合理化に協力しています。
【主な事業内容】人材派遣業(派遣先:立教大学をはじめ近隣大学等)、施設貸出管理業(教室貸出等)、教育環境整備事業(校内清掃等)、保険代理業、他

地域立教会を「宮城立教会」を訪ねて 第13回

駅からの道を間違えて、少し遅れて指定のインターネット場所へ。岩崎一夫会長(35経)、菊地信夫前幹事長(40社)ほか、幹部のみならず、おそろいでいらした。

「早速ですが、宮城立教会の活動についてお聞きしたいのですが」
「まず、成り立ちには、戦前から形はあつたよう、戦中戦後には昭和27年の名簿が残っています。会員数は、宮城在住が490名、10年ほど前からあまり増えていないです。転勤者が戻っていくからですね。年齢層は50代と60代が多いです。なお、在住者は3パターに別れます。①地元出身者(1/3)②転勤者(1/3)③イターン(1/3)それぞれ三分の二ずつですね」

「活動が活発化している」と伺っています。主なものから今日の日クリスマス家族会はいごろからあるのですか?
「ずいぶん昔から開催しているのですが、何回目かは不明なので、以前は仙台の聖公会の教会で開催していたのですが、今は卒業生がやっているこのホテルで行なっています。これ以外に宮城立教会の活動として特色あるのは何となく、毎月第三水曜日に行っているアイビー会ですね。前会長のお店(蕎麦料理店)で開催していて、20年以上続いていて、2009年1月で245回目になります」

「毎月よく続いていますね」
「そうですね。20、30代から60代まで20数人が集まる飲み会です。アイビー会では幹事を地元出身者以外に任せてもらっているのです。先ほどもお話したように、ここには地元出身者も転勤者もイターンの人もいます。地元だけでなく、8回開催しており、全体では200名を超える参加者が集まっています。六大学のなかでも立教が一番活発です。六大学の活動としては、このほかにもゴルフ、麻雀、野球とあります。野球は立教と早稲田が中心に立ち上げました。このことは若手活性化の要因にもなっています。地元新聞(河北新報)にも掲載されるので認知度は高いです。そうそう、その新聞の社長も立教出身です。だから掲載されるということではありませんが」

「若手と女性だけの会があるのですか」
「平成の会とすずかけです。平成の会は、6、7年前から転勤で仙台にきた方々を集める目的で始まった、もちろん、平成以降卒業生限定の会で、会員は50、60人。すずかけは、正確な年数はわからないのですが、ずいぶん前からある70歳代の方を筆頭に約40人の女性だけの会です。すずかけは、2008年は日野原重明氏の講演会に出かけたり、以前は踊りの観劇会や食事会を開催していました」

「若い人や女性が多いのは、ここにも理由があるのですか。では、最後にみなさんからの要望を」
「今後の宮城立教会は、

ともかく新しいことをはじめたいですね」
「大学は地方出身者を増やして欲しいですね。地方出身者が東京で学ぶことは非常に有意義なこと。首都圏だけではなく、全国版の大学になってほしい」
「仙台から転居してしまつたメンバーからもメールが届き、友好関係が途切れないので、東京に戻つた宮城立教会の会員で、宮城立教会 東京支部を開催したい」
「仙台は都市の大きさと、人と人が会うことのできるちょうど良い大きさの街。みなさん、アイビー会に気軽に来て下さい(来てくだささい)」

▲宮城立教会クリスマス家族会(2008年12月5日開催)の様子

宮城立教会 連絡先
横山洋平事務局長(昭52経)
Tel 022-234-8426
mnyagi-rikkyo@nifty.com



立教会 クリスマス家族会
▲右より
岩崎久勝前事務局長(昭40管)
佐々木茉莉平成会幹事(平19社)
岩崎一夫会長(昭35経)
菊地信夫前幹事長(昭40社)
山口祐美事務局次長(平1管)
和中健副幹事長(昭61経)